



さんちだより

荒川区立第三日暮里小学校
発行日 令和4年6月30日
発行者 校長 末永 寿宣

7月号

学校目標
考える子
たくましい子
思いやりの
ある子

三日小の教育活動・感染対策と熱中症対策の両立

～コロナ禍でも子どもたちの直接体験を工夫して実施しています～

校長 末永 寿宣

6月になり、新規感染者数が落ち着いてきたとはいえ、まだまだ油断することはできません。三日小では、感染症への徹底した対策と熱中症対策を両立させながら、学校行事をコロナ禍の前の状態に戻し、子どもたちの体験活動を充実させるように工夫しています。

今月号は、6月に実践した教育活動の中から、子どもたちが活躍した主なものをご紹介します。

遠足 3・4年生は清水公園へ、1・2年生は舎人公園へ出かけました。



清水公園の水上コースには、4年生が挑戦しました。大きな池の上を飛んだり、跳ねたりします。スリル満点です。池に落ちてしまう子もいましたが、泣きませんでした。

1・2年生は遠足を通して、学級、学年の親睦と集団行動を学びました。さらに、異学年を意識して仲良く行動する良い機会となりました。

水泳指導

友だちと楽しく水慣れをした後、25m、50mを使ってそれぞれの泳力に合わせて課題別に練習を進めました。

久しぶりの学校での水泳の学習でしたが、高学年らしく、ルールを守ってしっかり学習できました。



三日フェスティバル



三日フェスティバルは、学年ごとのお祭りです。遊ぶ人、説明をする人、ルールを考えながら遊びます。PTAの広報誌ご担当の保護者の方へ感謝の気持ちを込めて、きちんと挨拶をしていました。企画・運営を子どもたちが一手に担い、実施しました。子どもたちの自主性を育てるのが目標です。

あいさつ運動



読み聞かせ



1年生も当番であいさつ運動に参加しています。三日小オリジナル襟をかけて、元気に声をかけています。ちょっと恥ずかしそうにうつむくことがありますが、勇気を出して「おはようございます！」と声を出していました。

6月は読書月間です。

様々な本に触れ、楽しく読書をして欲しいとの思いで、先生による読み聞かせ会を実施しました。どんな本を読んでもらえるかは当日までのお楽しみです。子どもたちは、食い入るように見て、絵本の世界を楽しんでいました。

国際交流

挨拶をお互いに交わした後、自己紹介プログラムでは、自分の好きな物を中心に「ゆっくり、はっきり答える」「相手のことを考えながら話す」ことをめあてにしました。

アニメのことや習い事、好きなスポーツのことなど、いろいろなことを質問しあい、有意義な時間を過ごしました。



休み時間



休み時間は、校庭で遊ぶ子供たちも気持ち良さそうです。

子どもたちの心も晴れ晴れしているようです。

外部人材活用

箏・音楽クラブでは、講師をお招きし、「さくらさくら」を練習しました。基本的な奏法を教わり、最後はピアノの伴奏に合わせて、みんなできれいな音色で演奏することができました。



スーパーマーケットの方に出前授業をしていただきました。お店の仕事について調べる中で、生まれた疑問やお店の方に聞いてみたいことをたくさん質問しました。また、食品ロスや食品の栄養に関するお話もいただき、食についても学ぶことができました。